

(別紙様式1)

あいさつ運動の好事例

津山市立成名小学校

(児童数102名 教職員数13名)

みんなあいさつでつながろう！
～ 学校・家庭・地域の連携の取組 ～

アピールポイント

- ・全校児童と保護者、地域、学校が連携し、あいさつのよくなる学校と地域をめざして意識改善に取り組んでいる。
- ・保護者の交通当番の報告や直接の声かけで地域、保護者の思いを児童に伝えている。
- ・上級生から下級生へ「あいさつ」が良き伝統となるようにがんばっている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

- ・少しずつ自分達の方からあいさつができるようになってきており、声も出るようになりつつある。

■活動内容

- ・運営委員会：<第1回（5月12日～16日実施）>
- ・教職員：毎月10日（あいさつ、登校指導）、保護者：毎月当番制（あいさつ、登校指導）
- ・成名小PTA母親委員会（朝のあいさつ指導 5月12日）
- ・児童民生委員会：5月12日
- ・津山市育成センター：5月16日

■取組の参加メンバー

- ・教職員、運営委員会の児童、保護者、PTA母親委員会、地域の方、民生委員等

■成果・効果

- ・本校PTA母親委員のあいさつ指導も加わって、より児童の意識が高まった。
- ・5・6年生の班長が率先してあいさつし、リーダーシップが育ちつつある。
- ・保護者や地域の人々と児童とのコミュニケーションが広がりつつある。